



地域がん診療連携拠点病院 <川崎市立井田病院からのお知らせ>



第57号 井田山



基本理念 「井田病院は、自治体病院として、市民から信頼され、
市民が安心してかかれる病院づくりを目指します。」

発行責任者 神山 隆

編集 川崎市立井田病院 ホームページ・広報委員会

川崎市中原区井田2-27-1

電話 044-766-2188 (代)

ホームページ <http://www.city.kawasaki.jp/33/cmsfiles/contents/0000037/37855/ida/index.html>



手術支援ロボット「ダ・ヴィンチ」を 導入しました！

<ダ・ヴィンチとは？>

手術支援ロボット「ダ・ヴィンチ」は、複数のロボットアームを遠隔操作して内視鏡手術を行う医療用ロボットです。

複数のロボットアームの先端には電気メスや鉗子が装着されていて、モニターに映し出される内視鏡画像を見ながらレバーを動かしてアームを遠隔操作して手術を行います。人間の手より広い可動範囲で、繊細な動きと素早く正確な手術を実現します。

<ダ・ヴィンチで手術を行う対象となる症状>

当院では保険の適用となる前立腺癌に対する全摘術を行っています。

<患者さんのメリット>

・術中の出血量が少ない

開腹手術と比較すると、少ない出血量です。術中に輸血が行われた例はほとんどありません。

・傷口が小さい

患者さんの皮膚を切開する傷口は、鉗子を挿入する8~12mmほどの幅で、最大で6カ所です。(術式によって異なります。)

・術後の疼痛が少ない

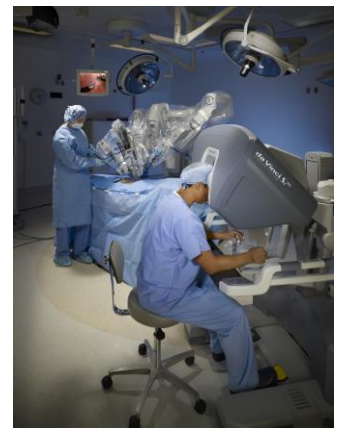
小さな傷口のみで行われる手術なので、皮膚や筋肉を切開した痛みはほとんどありません。

・回復が早い

傷口が小さいため、術後の回復が早い傾向にあります。開腹手術よりも1週間ほど入院期間が短縮されることもあります。

・機能の温存が向上

鉗子の操作性が格段によくなり、細密な動きによって機能温存(尿失禁とケースにより男性機能)の可能性が期待できます。





○インフルエンザに備えて○

(感染対策室 課長補佐 井原 正人)

季節が夏から秋に変わる今日このごろ、暑さも和らぎ過ごしやすい日々を感じられるようになってきました。秋と言えば読書と言いたい所ですが、私は食欲の秋ですね！秋刀魚や椎茸など、冬を迎える前に美味しいものを食べて体力を温存しておきましょう！

冬と言えば、インフルエンザが流行する季節となります。毎年国内ではインフルエンザに感染している人の数は 1000 万人とも言われています。流行シーズンに備え準備をしておきましょう！

<インフルエンザウイルスとは>

インフルエンザウイルスは、乾燥している環境を好みます。人へ感染する経路としては咳やくしゃみ、会話などから菌が飛沫して感染するのがほとんどです。またドアノブやつり革などに付着したウイルスを手につけて、その手で自身の目を掻いたり、鼻をいじる事でも感染する事があります。感染から身を守る有効な対策としては、マスクの着用や手洗い、うがいなどがあります。



<インフルエンザワクチンについて>

インフルエンザが流行する前に検討すべきはワクチン接種です。

よく、ワクチンを接種したのに感染したからもう打たない！という意見をお聞きしますが、ワクチンの本来の目的は感染しないためのものではなく『感染した時の重症化を予防する事』にあります。

以下に該当するインフルエンザに罹ると重症化しやすい方は特に接種する事を推奨しています。

<インフルエンザに罹ると重症化しやすい方>

1. 慢性呼吸器疾患
2. 慢性心疾患
3. 糖尿病などの代謝性疾患
4. 腎機能障害
5. ステロイド内服などによる免疫機能不全
6. 小児
7. 妊婦
8. 高齢者



<ワクチン接種について>

今年も『川崎市 高齢者インフルエンザ予防接種』が開始されます。川崎市内在住で①接種日に満 65 歳以上の方②接種日に満 60 歳以上 65 歳未満で、心臓・腎臓・呼吸器の機能障害を有する方③HIV による免疫の機能障害を有する方は、自己負担金 2,300 円で接種する事が出来ます。

井田病院では、『インフルエンザワクチン外来』を開きます。インフルエンザワクチンに限定した外来なので、通常の診察より待ち時間も少なく対応できますのでご利用ください。

ワクチン外来開始日：10 月中旬以降

受け付け時間：平日 13 時～13 時 30 分 ※予約制ではありません

接種時間：13 時 30 分～14 時まで

外来開始日や流れについては院内掲示板や病院 HP でも周知致します。



◇常食ってどんな食事？◇

(食養科 課長補佐 北岡 聡子)

病院に入院すると、どんな食事が出るのかなと気になりますね。糖尿病や腎臓病など食事療法が必要な疾患があり病院に入院した場合には、それぞれの疾患に合わせた治療食が提供されますが、このような病気がない場合には、常食が提供されます。

常食の場合には、特に制約がないので、おいしい食事をレストランのように提供すればいいのではないかと思われるかもしれませんが、しかし当院では、現在食事療法が必要ではない方にも、バランスが良く体によい食事を実際に食べて学んでもらいたいと考えています。

日本人の食事摂取基準をご存じでしょうか。日本人の食事摂取基準は、健康増進法に基づき、国民の健康の保持・増進を図る上で摂取することが望ましいエネルギー及び栄養素の量の基準を厚生労働大臣が定めるもので、5年毎に改定を行っています。2015年版では高血圧予防のため、塩分摂取量について、18歳以上の男性は1日8g未満、女性は1日7g未満の目標値が設定されています。このため、当院では、常食の塩分量を8gに設定しています。

塩分量を8g以下にするためには、塩分の多い漬物なども提供回数に制約がありますし、塩分を効率的に摂取してしまう汁物なども毎食は付けることができません。もちろん味付けも、薄味でもおいしく食べていただけるように、だしを効かせるなど工夫をしています。

また当院の入院患者の年齢構成を考慮して、適正なエネルギー量を設定し、タンパク質、脂質、糖質の割合を重視した献立を作成しています。

病院食を食べるとき、レストランで食事するように食べるのではなく、病院の食事の味付けは家と比べてどんな感じかな、こんな風に食事をすると体に良いのかな、など感じながら食事をしていただきたいなと思います。

入院中、食事のことがもっと知りたくなったら、体に良い食事がどんなものか知りたくなったら、栄養相談を受けることもできます。ぜひ主治医にお声掛けください。



☆☆平成28年度 市民公開講座 下半期スケジュール☆☆

●会場：井田病院2階会議室 ●時間：14時～ ●定員：50名 ●申込不要、参加費無料

日付	講師	テーマ
11月10日(木)	乳腺外科 副院長 嶋田 恭輔	乳がん検診受けましょう ～乳がんにはいくつかのタイプがあるって知ってますか？～
1月25日(水)	化学療法センター 副院長 西 智弘	「だまされない」がん医療 ～免疫療法から緩和ケアまで～
3月14日(火)	副院長・脳神経外科部長 小野塚 聡	物忘れと生活習慣病 ～認知症は予防できる～

東京ガス(株)川崎支店×川崎市立病院コラボ企画第2弾

「ドクターと学ぶ健康料理教室～薬膳！」の参加者を募集します。

- 日時 平成28年10月28日(金) 13:00～16:00
- 会場 高津市民館 料理室
(川崎市高津区溝口1-4-1 マルイファミリー11階)
- 定員 24名 応募多数の場合抽選
※ お子様やお連れ様の御入場はできません。
- 内容 (1) 講義(30分)
(2) 料理教室(150分)
- メニュー 鶏ムネ肉と長芋の薬味仕立て
きのこの麦ごはん・海苔のスープ
中華風蒸しカステラ
- 講師 腫瘍内科 副院長 西 智弘
- 参加費 1,500円(税込)
- 持ち物 エプロン及び三角巾(バンダナ)
- 申込方法 A～Cいずれかの方法でお申し込み下さい(10月11日(火)必着)
A 往復ハガキ 〒210-0023 川崎市川崎区小川町6-1 東京ガス(株)川崎支店宛て
B メール (tgkawsa@tokyo-gas.co.jp) C FAX (044-211-7138)
- 記載内容
①講座名・日時、②お名前(ふりがな)／年齢、③郵便番号、④ご住所、
⑤お電話番号(日中連絡先)(FAX申込みの方はFAX番号も)
※ 抽選結果は10月中旬頃に発送・返信します。



(申込・教室関係) 東京ガス(株)川崎支店 電話 044-211-7212 <月～金:9時～17時>
(企画・講話関係) 市立井田病院庶務課 電話 044-766-2188 <月～金:9時～17時>

◆土曜日検診(がん検診事業)◆

川崎市の公的検診である胃がん、大腸がん、肺がん検診をセットにした検診を原則として毎月第3土曜日を実施しています。

平日に検診を受けられない方に大変好評です!

検診結果も郵送いたします。

他にも各種検診を実施していますので、詳細は直接お問い合わせください。

電話 044-766-2188 (代表)

受付時間 月曜日～金曜日 13:00～16:00